

日本人学校日本語力向上プログラム研究会資料 マニラ日本人学校 第2学年 日本語学級
 第2学年 日本語学級「2年生の思い出すごろく」(2月 3時間)

トピックのねらい		2年生の思い出を振り返り、すごろくを作ることができる。 すごろく遊びを通して、自分が頑張ったことや楽しかったことを友達に伝えることができる。 2年生で学習したことを活用して、すごろく遊びを工夫することができる。
日本語の目標		①「ぼくが～でがんばったことは、～です。」「私が～で楽しかったことは、～です。」を使って、2年生の行事や思い出の経験を話すことができる。 ②すごろくのマス目に入れたいミッションを考え、発表することができる。
関連	教科・単元	国語：「たのしかったよ、2年生」A 生活：「あしたへジャンプ」B 算数：「かけざん」C 図工：「思い出すごろく」D
	くらし・行事	・水泳大会 E ・エベレスト校交流会 F
主な学習活動		① 2年生の思い出でクイズをする。 ② すごろくのルールを話し合う。 ③ コマが行事などのマスで止まった出来事の思い出を伝え合う。 ④ もっと楽しくなる工夫を考える。 ⑤ 友だちが工夫したすごろくで遊び、お互いの工夫のよさを伝え合う。

教材・教具等 フラッシュカード(季節や行事の言葉等)、行事の写真(電子黒板)、模造紙(すごろく)、画用紙、ペン、ルールを書いた短冊、話型の短冊、振り返りカード

授業展開(本時1/3)

時間	学習活動	指導のポイント 支援「○日本語 ◇教科 *バイカルチュラルの視点」	関連
1 (本時)	・季節に関する言葉をフラッシュカードで練習する。	○春は「さくら」「入学式」「チューリップ」など季節の言葉を想起しながら練習する。	A
	2年生の思い出いっぱいすごろくをつくろう。		
	・2年生の思い出クイズをする。	◇「2年生の思い出いっぱいすごろく」を提示し、空欄に入る行事は何かを当てていく。	B
	・並べたカードをつなげて「2年生の思い出すごろく」を作ること知らせ、すごろくのルールを話し合う。	◇図画工作科でも「思い出すごろく」を作っていることと関連して、「2年生思い出いっぱいすごろく」を作ること知らせ、活動のイメージをもたせるようにする。 ・行事の写真を電子黒板で映してヒントに使う。 *クリスマスなど、フィリピンの行事も取り入れるようにする。	D E F
	・すごろくで遊ぶ。 「ぼくが～でがんばったことは、～です。」 「私が～で楽しかったことは、～です。」	○すごろくのルールを示した短冊を掲示する。 ○止まったマス目で頑張ったことなどを話すことをミッションと呼ぶことを伝える。始めは教師がモデルを示すようにする。 ○話型を黒板に掲示する。	A
・振り返りをする。	○今日の学習の振り返りをカードに書く。	A	

2	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の「思い出すごろく」を振り返り、どのような行事があったかをフラッシュカードで練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> すごろく遊びが楽しくなるミッションを考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・すごろくが、もっと楽しくなる新しいミッションを考えて書き加える。 ・新しいミッションを加えたすごろくで遊ぶ。 ・振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前時で難しかった言葉を取り上げて、行事に関する言葉をフラッシュカードでウォーミングアップをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> すごろく遊びが楽しくなるミッションを考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ◇図画工作科ですごろくを作っていることを想起して、新しいミッションを考えて加えることを知る。 ○新しいミッションは、○○をする、□□を話す、△コマすすむ(もどる)、◇◇で1回休み、などを考えて書き加える。 ○教師がミッションのモデル文を提示する。 ◇行事の間のマス目に新しいミッションカードを貼る。 ○話型を黒板に掲示する。 「私は、～(教科など)で、～ができるようになりました。」 「ぼくが、頑張ったことは、～です。」 ・教科の単元名はヒントとして電子黒板で映す。 ・発表が難しい時は、前回と同じように行事の思い出を話しても良いこととし、負担感を減らす。 ○今日の学習の振り返りをカードに書く。 	<p>A</p> <p>D</p> <p>A B C D E F</p> <p>A B C D E F</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてフラッシュカードで練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 友だちが作ったすごろくを楽しもう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・他のクラスの「思い出すごろく」をすることを知らせ、自分たちのすごろくのルールを確認する。 ・他のクラスのすごろくで遊ぶ。 「ぼくが～でがんばったことは、～です。」 「私は、～(教科)で、～ができるようになりました。」 ・お互いのすごろくの面白さを見つけ、伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇他のクラスの友達でもできるかどうかを見直し、ルール説明の準備をする。(短冊作り) ○すごろくのルールを説明する。 ○2年生の思い出を話すことに慣れ、他のクラスのすごろくの工夫に気付くようにする。 ・今日の学習の振り返りと、他のクラスの友達が作ったすごろくの良かったところをカードに書いて、発表する。 	<p>A</p> <p>A B C D E F</p> <p>A</p>